

物品コード採番ルール

09/06/30

1. 物品コードの構成

物品コード：	2	6	0	0	3	8	0
	1,2 桁目		3,4,5 桁目		6 桁目	7 桁目	
	部門		連番		製造場所	荷姿・入目タイプ区分	

1,2 桁目 部門

当初は意味を持たせていましたが、部門に該当する2桁コードの空がなくなった為、現在は部門の意味は無くしている。

3,4,5 桁目 連番

部門ごとに連番をとる。 001 ~ 999

6 桁目 製造場所

物品を製造している会社を表す。 1:池田糖化 2:キサイ・上越 3:リコス 4:ITK
5:タヌマ 6:海外品 7:外注先 8:仕入先 9:預り品

7 桁目 荷姿・入目タイプ区分

同一物品で荷姿・入目が異なる場合に設定する。
(1)カaramel(製品勘定区分が“30:製品”)の在庫管理は入目・荷姿毎に管理を行なうので、物品コードの7桁目のタイプ区分を分け“1”~“9”を順番に付与する。
(2)(1)以外は入目・荷姿で在庫管理を行なわないので、7桁目 = 0

2. 現在の採番ルール

部門ごとの物品コードの空が無くなってきている為、意味つけする部門は以下のように設定する。

部門	コード
カaramel	10
甘味料	20 , 56
着色料	21
デザート	11 , 40 , 41
BP 事業品	K0 (アルファベットの K と数字のゼロ)
包装材料	上記以外のコード
(その他の)食品	
その他	
試作品	

3. 今後の採番ルール

今後、数字のコードが採番出来なくなってきたら、物品コードの頭 1 桁をアルファベットにする。
包材以外の物品は A から順番に使用する。包材は T から逆順に使用する予定。

アルファベットの採番ルール
紛らわしいので I,J,M,N,O,Q,U,V は使用しない。 IIS の 8 桁コードとして使用されているので、W,X,Y,Z は当面使用しない。